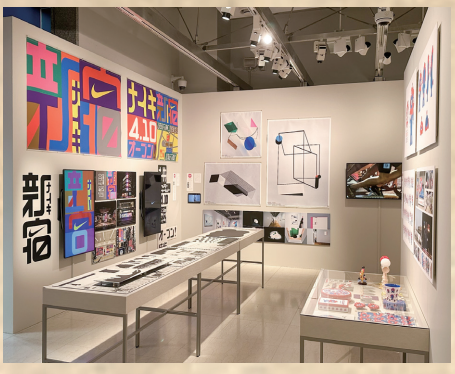
市立
小諸高原美術館・白鳥映雪館



同時開催

～日本を代表する広告・グラフィックデザインの作品展～
日本のアートディレクション展 2026

～信州で活躍するアートディレクターの作品展～
2026 長野 ADC 展



期間
12/6(日) ▶
R9/1/24(日)
9:00 ～ 16:00

日本の広告・デザイン界を代表する「東京アートディレクターズクラブ(通称：ADC)」主催の「日本のアートディレクション展 2026」と、長野県内の広告・デザイン界で活躍している「長野アートディレクターズクラブ(通称：長野 ADC)」の「2026 長野 ADC 展」を同時開催します。本展「日本のアートディレクション展 2026」は、全国で東京、小諸市、石川県野々市市のみでの展示となる貴重な企画展です。信州発のデザイン作品と合わせて、この機会にぜひご高覧ください。

▶**観覧料**　一般 200 円 / 小中学生 100 円
▶**休館日**　12/7(月)、14(月)、21(月)、28(月)～ 31(木)
R9/1/1(金) ～ 4(月)、12(火)、18(月)

ワークショップのご案内【シルバーリングを作ろう】



▶日　時　12/6(日)　10:00 ～ 16:00
▶参加料　5,000 円（ケース付き）
▶定　員　15 名（事前予約制・先着順）
▶講　師　松木光治氏
（金工作家・現代工芸美術家協会評議員）
▶持ち物　軍手

問　市立小諸高原美術館・白鳥映雪館　☎ 26-2070



昆虫写真家
海野和男の小諸日記
ウスタビガの空繭

真冬の林の中で枝に緑色の目立つ繭が付いている。これは秋遅くに出るヤママユの仲間のウスタビガの繭である。冬に最も目立つのだが、これは全て中身は入っていない。ウスタビガは卵で冬を越し、幼虫はクリやコナラなどの葉などを食べ、夏には繭を作るが、葉が多くある季節なので、簡単に見つけることはできない。冬になって、こんなところに繭を作っていたのだと気がつくことになる。

写真は冬に霧氷が出た日に撮影した空繭だ。小諸では空気中の水分が木の枝や葉に付く霧氷は 12 月と 2 月末頃に出ることがある。





隣地との境界を明確にしてお互いすっきりとしましょう!

土地の境界／土地の境界には筆ごとの範囲を公的に区分する「筆界」と、所有権の及ぶ範囲を区分する「所有権界」があります。一般にはこの両者は一致するものですが、所有権界は当事者間の合意や時効取得などにより変動することがあり、筆界と相違する場合もあります。

最新のGPS(衛星からの)測量技術で正確さを競っています。

お気軽にお電話ください
TEL0267-22-9491
小諸市六供1-3-17 丸山写真館様3軒うえ

土地家屋調査士　川上 陽次郎
(株)ユーアール測量設計代表

ご用命お待ちしております。



小諸観光タクシー
☎0267-22-2424
佐久小諸観光タクシー
☎0267-65-8181

JR指定券・乗車券の発券業務も行っております
お電話一本で手配します。お気軽にどうぞ。
小諸観光旅行センター
☎0267-22-6161

〈広告欄〉